



このコーナーではCD・ビデオ・DVDの視聴覚資料（オーディオヴィジュアル）を中心に紹介していきます。

## 2024年アニバーサリー作曲家特集

### 生誕 200年

『スメタナ／  
連作交響詩 わが祖国全曲』  
スメタナ・ベドルジヒ／作曲  
サプレイポン 1981 [CC20044/B/ス](#)

スメタナはチェコの作曲家です。代表作『わが祖国』はチェコの歴史や伝説、風景を描写した全6曲からなる作品で、聴力を失った後に7年の歳月をかけて書き上げられました。第2曲の「ヴルタヴァ」(モルダウ)は特に有名です。

### 生誕 150年

『浄夜 作品4 リヒャルト・デーメル  
の詩による弦楽六重奏曲』  
シェーンベルク・アルノルト／作曲  
ドイツグラモフォン 1994 [CC20996/D/シ](#)

オーストリアの作曲家シェーンベルクは、それまで主流だった調性音楽を脱し、無調音楽を開拓していきました。全く違う技法で作曲した代表作の初期作品「浄夜」と後期作品「弦楽三重奏曲」が収録されています。

### 生誕 100年

『ヘンリー・マンシーニ  
HENRY MANCINI AND HIS  
ORCHESTRA DELUXE』  
ヘンリー・マンシーニオーケストラ  
／演奏 Victor 1995 [CE20537/A/ヘ](#)

アメリカの作曲家ヘンリー・マンシーニは、映画音楽の世界で輝かしい功績を残しました。このCDでは「ティファニーで朝食を」の「ムーン・リバー」をはじめ、「ピンクパンサー」のテーマ曲など数々の名曲をお楽しみいただけます。

2024年にアニバーサリーを迎える作曲家から生誕、没後それぞれ三名を選んで紹介します。作家の名前になじみがなくても、どこかで耳にしたことがある曲が見つかるかもしれませんね。

### 没後 100年

『歌曲集  
パンゼラ／月の光』  
フォーレ・ガブリエル／作曲  
EMI 1996 [CC20944/G/フ](#)

フランスの作曲家フォーレはヴェルレーヌの詩に繊細で美しい旋律をつけた歌曲を多数残しています。20世紀バリトン歌手パンゼラの、曲の深い理解に裏打ちされた情感豊かで気品ある歌唱は、戦前の録音でも色あせません。

### 没後 100年

『プッチーニ：歌劇 トスカ』  
プッチーニ・ジャコモ／作曲  
ユニバーサルミュージック  
1976 [DO20224/橙](#)

プッチーニは、イタリアオペラを代表する作曲家です。歌劇『トスカ』は、画家カヴァラドッシとその恋人の有名歌手トスカとのドラマティックな悲恋の物語。トスカが歌う悲哀に満ちたアリア「歌に生き、愛に生き」は、涙を誘います。

### 没後 50年

『スカラムーシュ 独奏楽器と  
管弦楽のための作品集』  
ミヨー・ダリウス／作曲  
BMG Japan 2008 [CC21233/C/ミ](#)

ミヨーはフランスの作曲家ですが、ブラジル音楽を取り入れたいくつもの曲を生み出しました。アルバムタイトルにもなっている「スカラムーシュ」は、サンバのリズムで思わず踊りだしたくなるような躍動感にあふれています。



### もし、DVDやビデオを破損、紛失してしまったら？

図書館にあるDVDとビデオは著作権許諾済みのものを購入しています。市販のものは、図書館での利用ができません。弁償の場合は、図書館で注文しますのでお借りになった図書館へお申し出ください。価格については、図書館で利用するための著作権料が含まれており、市販価格よりも高額となっています。DVDやビデオ等の視聴覚資料は壊れたり傷つきやすいので、お取り扱いにはご注意ください。